

「あいち はぐみんプラン2020-2024」(目標)の進捗状況(1月末現在)

基本施策	項目	はぐみんプラン策定時	目標		進捗状況(直近の状況)		
		数値	年度	数値	現状値		
1	キャリア教育の推進	①	キャリア教育の視点で体験活動を実施している小学校の割合	74%	2024	100%	78.1%
2	就労支援	②	ヤング・ジョブ・あいち利用者の就職者数	6,680人	2024	6,748人	4,138人
3	思春期保健対策の充実	③	学校等と連携して思春期教育を実施している市町村の数	40市町村	2024	全市町村	(2021年6月調査予定)
4	結婚支援	④	出会いの場を提供するイベント実施数	1,133回	2024	1,500回	220回
5	安心・安全な妊娠・出産の確保と不妊治療への支援	⑤	新生児集中治療管理室(NICU)の整備数	189床	2024	増加	190床
6	働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進	⑥	ファミリー・フレンドリー企業の登録数	1,371件	2024	増加	1,525件
		⑦	年次有給休暇の取得率	52%	2024	57%	58.8%
		⑧	男性の育児休業の取得率	4.6%	2024	7.6%	4.7%
7	男女共同参画の推進	⑨	6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間	83分	2020	100分	(2021年調査予定(国実施))
		⑩	男性の働き方の見直しを促進する事業を実施している市町村の数	18市町村	2024	全市町村	21市町
8	妊娠・出産期からの切れ目ない支援の充実	⑪	子育て世代包括支援センターを設置している市町村の数	42市町	2024	全市町村	54市町村
9	保育の受け皿拡充と保育人材の確保	⑫	待機児童の解消	258人	2024	解消	155人
		⑬	保育士等の確保数	26,887人	2024	30,000人	28,590人
10	多様な保育サービス、児童の放課後対策の拡充	⑭	病児保育事業の実施市町村数	45市町村	2024	全市町村	46市町村
		⑮	放課後児童クラブの待機児童の解消	863人	2024	解消	470人
11	子どもの貧困・ひとり親家庭への支援	⑯	スクールソーシャルワーカーの配置人数(県立高等学校・県立特別支援学校)	7人(高等学校)	2024	増加(高等学校)	9人
			1人(特別支援学校)	2024	拠点校配置(特別支援学校)	1人	
		⑰	スクールソーシャルワーカーを配置している市町村の数(公立小・中学校)	24市町	2024	全市町村	28市町
		⑱	生活困窮世帯・ひとり親家庭の子どもの学習支援事業の実施市町村数	40市町	2024	全市町村	41市町
12	子どもの健康の確保	⑲	小児集中治療室(PICU)の整備数	22床	2024	26床	22床
13	学校教育の充実	⑳	幼稚園・保育所・認定こども園との接続に関する研究・研修を行っている市町村の数	26市町村	2024	全市町村	32市町村
		㉑	スクールカウンセラーの配置人数(県立高等学校・県立特別支援学校)	56人(高等学校)	2024	増加(高等学校)	56人
				1人(特別支援学校)	2024	拠点校配置(特別支援学校)	1人
14	青少年の育成	㉒	子ども・若者支援地域協議会を利用できる県内の子ども・若者の割合	65.8%	2022	70%	68.0%
15	児童虐待防止対策の推進	㉓	養育支援訪問事業を実施している市町村の数	46市町村	2024	全市町村	(2021年6月調査予定)
		㉔	市町村子ども家庭総合支援拠点を設置している市町村の数	7市	2024	全市町村	19市町
16	社会的養育の体制整備	㉕	施設等入所児童に占める里親等委託の割合	15.9%	2024	20%	18.2%
17	障害のある子どもへの支援	㉖	個別の教育支援計画の作成率	小学校特別支援学級 99.7% 小学校通常の学級 67.6% 中学校特別支援学級 99.1% 中学校通常の学級 68.7%	2024	100%	小特別支援学級 100.0% 小通常の学級 68.4% 中特別支援学級 100% 中通常の学級 65.1%
		㉗	児童発達支援センターの設置市町村数	19市町村(17市町及び1圏域)	2024	全市町村	22市町村(21市町及び1圏域)
18	外国人の子どもへの支援	㉘	外国人の子どものプレスクール実施箇所数	16箇所	2024	増加	18箇所
		㉙	多文化子育てサロン設置箇所数	6箇所	2022	15箇所	8箇所
19	子育てしやすい居住環境の整備	㉚	乳幼児の事故予防対策をしている家庭の割合	74.5%	2024	増加	(2021年6月調査予定)
20	安心できるまちづくりの推進	㉛	キッズ・ゾーンを設定する市町村の数	0市町村	2024	全市町村	4市
21	地域の多様な主体との協働推進	㉜	子ども食堂の箇所数	140箇所	2022	200箇所	175箇所
		㉝	家庭訪問型子育て支援(ホームスタート)を実施する団体数	1団体	2024	11団体	1団体
22	県民・企業が一体となって応援する機運の醸成	㉞	子育て家庭優待事業登録店舗数	9,739店舗	2024	10,000店舗	9,501店舗
23	経済的支援の充実	㉟	理想の子ども数を持たない理由として「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」を挙げる人の割合	51.3%	2024	47.7%	(2023年調査予定)